

山岡光広・岡田重美・西山実議員が一般質問

発言順

山岡光広議員



◆新年度予算編成に切実な願いを◆学校図書館整備五カ年計画の最終年にあたって◆ストーマ(人工肛門・人工膀胱)に対する支援◆甲南なかよし児童クラブの入所希望増◆「福祉灯油」等支援

山岡 新年度予算案に市民の切実な願いを。特に中学校卒業までの医療費無料化、「気候非常事態宣言」、子どもに係る国保の均等割軽減、75歳以上高齢者の「人間ドック」補助復活、PCR検査の拡大を。
市長 中学校卒業までの医療費無料化は、子育て・健康・福祉・医療など総合的な観点から新年度予算で具体化、(異常気象問題では)本市独自の「宣言」が必要、効果的な時期を見極め「宣言」を行い具体策について検討していく。

山岡 ストーマ(人工肛門・人工膀胱)装着の人が増えている。日常生活用具給付事業で患者負担軽減が講じられているが、器具交換の際に必要なガーゼや洗剤は給付対象外(自己負担)となっている。給付対象に加えるべき。
健康福祉部長 ストーマ器具は、日常生活をおくるうえで必要不可欠な用具。次年度に向けて給付対象品目を見直す。

山岡 ガーゼや洗剤は必需品では…。
健康福祉部長 必需品と認識している。
山岡 「学校図書館整備五カ年計画」最終年の到達と課題。特に地方交付税を生かし各校の図書整備と司書の増員を。

総務部長 交付税算定は総額4513万5千円、支出予算は1533万1千円。
教育部長 現場の要望聞きながら検討。

岡田重美議員



◆自立支援医療(精神通院医療)の負担軽減◆介護保険改正による食費負担増の軽減◆小中学校・公共施設のトイレに生理用品の配備◆地域交流の場・避難所として早期に六友館の増築を

岡田 自立支援医療(精神通院医療)は1割負担だが、長期に渡る通院は経済的、精神的に大変。市独自の助成など軽減を。
市民環境部長 県において精神障害者の自己負担の助成などが検討されているところ。市独自の助成は考えていない。

岡田 今年の8月より、介護保険施設入所者の食費の補助をする補給給付の見直しが行われた。ひと月に2万2千円の負担増となった人数は。見直しによる負担増はあまりにも大きい。市独自で軽減すべき。
健康福祉部長 235人の方が負担増となる。社会福祉法人による軽減事業等について周知を図っており、市独自の軽減は考えていない。

岡田 6月議会では学校トイレに生理用品を配備することについて前向きな答弁があった。全ての学校で実現すべき。
教育部長 生理用品を試験的に配備し、アンケートも実施した。結果をふまえて検討したが、トイレへの配備は行わないこととした。保健室での相談や受け取りにより、児童生徒の心と体の悩みに寄り添う。

岡田 山内公民館の老朽化もあり、地域では交流の場、災害時の避難所として六友館の早期増築の要望がある。市の考えは。
総合政策部長 第1期行動計画において六友館増築について検討する。

西山実議員



◆水口城資料館に渡る木製の橋の修復について◆52年が経過し老朽化した水口中央公民館の建て替え計画と旧体育館の解体計画◆水口東海道の公衆トイレの整備について

西山 10月1日より木橋が老朽化により通行止めになり、水口城資料館が休館になっている。このような事態に至るまで、どのような維持管理をしてきたのか、改修の計画、水口城資料館の再開の見通しは。
教育部長 木橋診断士による検査を受け適切な改修を検討する。水口城資料館は西門を通じて入館できるよう関係者と調整し早期に再開する。

西山 水口中央公民館は、老朽化が著しく、現地での建て替えを具体化すべき。市としての基本的な考え、全体的な規模などを含めて地元との協議はどのようになっているのか。
教育部長 水口中央公民館周辺を一体的に整備し、地域の拠点として再整備する方向性。年明けに地域関係者との協議を準備している。

西山 旧東海道は観光客が多いものの、公衆トイレが古く利用しにくいとの声がある。特に本水口の公衆トイレは男女共用で故障や破損があり、早期の改修と多目的トイレなど、洋式トイレの整備を。
建設部長 壊れている箇所の修繕は早急に実施する。洋式トイレへの改修は、市内各所でトイレ整備の必要性があり今後検討したい。

山岡 改選後初の議会。西山さんも初の一般質問どうでした?
西山 緊張しました。今回は身近な問題を取り上げました。
岡田 写真を示して改善を求めた点はよかったですよ。本水口の公衆トイレはすぐに改善されましたね。木橋改修も期待できます。
西山 質問通告を出したら直ぐに剥がれていた白壁が修復され、質問直後に流れなかったトイレの水が改善されました。資料館前の木橋も専門家の意見を聞いて改修することに…。

岡田 小中学校のトイレに生理用品を配置する問題は、「保健室で配布」と消極的な回答でした。引き続き取り組まないとい…。
山岡 市議選の公約であり、長年要求し続けてきた「中学校卒業までの医療費無料化」がようやく新年度で実現することは何より喜ばしいことですね。

岡田 かつて同様の請願に反対していた公明党も保守系議員も早期の実現を求めて質問した。
山岡 一貫して要求し続けてきたのは日本共産党。市民のみならずと一緒に繰り返し要求し続けてきたことが大きな力に。

西山 コロナ対策で「子育て世帯臨時特別給付金」も一括現金給付されることになりよかったです。
山岡 国政でも市政でも、声をあげていくことが大事ですね。
岡田 新人議員9人9様で、一般質問も新鮮でしたね。日本共産党も新しい議員団として、市議選で掲げた公約「3つの安心街づくり10のプラン」実現へ、市民の皆さんと引き続き力をあわせて頑張らないと。

山岡・西山 そうですね。